

東大まちづくり大学院イブニングセミナー(公開講座)

# 気仙沼市長・釜石市長が語る 復興まちづくりの最前線

東大まちづくり大学院は、2007年10月に発足した社会人向けの大学院修士課程です。

東京大学大学院工学研究科の都市工学、社会基盤学、建築学の3つの専攻がサポートして、まちづくりに関する高度な知識をもった専門家を養成することを目的とした国内に類例のないユニークなプログラムを持っています。

今回は、東日本大震災から1年の時期を捉え、「地域主体の復興」の指揮を執る宮城県気仙沼市長、岩手県釜石市長をお迎えし、今、復興まちづくりの最前線で起きていること——再生への取り組みとそれを阻む壁、一方で地域と世代を超えた連帯がもたらす希望など——を熱く語って頂きます。そして、私たちができることを改めて考えてみたいと思います。

なお、イブニングセミナーは、まちづくり大学院を広く知っていただくため、寄付講座の協力を得て、参加費は無料としています。多くの皆様のご参加をお待ちいたします。

第1回 4月4日(水) 18:30~20:30 (18:00 開場)

## 「“海と生きる”——わが気仙沼の 復興まちづくり」

気仙沼市長 菅原 茂 氏



第2回 4月9日(月) 18:30~20:30 (18:00 開場)

## 「撓まず屈せず——スクラムかまいし 復興まちづくりの今を語る」

釜石市長 野田武則 氏



会場：東京大学工学部14号館141号室（本郷キャンパス）

主催：東大まちづくり大学院

定員：各回100名 参加費：無料（事前申込制）

### ■お申し込み

お名前・ふりがな・所属・連絡先・参加希望回（多くの方に参加していただくために、複数回参加ご希望の場合は、優先順位をつけてください）を明記の上、下記までメールでお申し込みください。

[seminar@mps.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:seminar@mps.t.u-tokyo.ac.jp)

※ご質問などもメールでお願いします。



### 東大まちづくり大学院 2012年度入試について

2012年度の入学試験を右記のように行います。募集要項の取り寄せ方法など詳しくは、東大まちづくり大学院のホームページをご覧ください。

募集要項・入学志望者案内 配布開始 4月2日(月)~

説明会：4月16日(月)18:30~ 本郷キャンパス工学部14号館141講義室

出願：5月15日(火)~5月25日(金)

入学試験：6月30日(土)

入学：10月1日(月)

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps>

# 東大まちづくり大学院 イブニングセミナー

会場：東京大学工学部14号館141号室（本郷キャンパス）

## 講師のご紹介と講演概要

### 第1回「“海と生きる” — わが気仙沼の復興まちづくり」

日時：4月4日(水) 18:30~20:30 (18:00開場)

●講師：気仙沼市長 菅原 茂 氏

1958年生まれ

昭和55年3月：東京水産大学(現東京海洋大学)水産学部卒業

昭和55年 4月～平成3年12月：株式会社トーメン(現豊田通商)勤務  
(内昭和62年6月～平成3年11月：オランダ王国ロッテルダム駐在)

平成4年1月～平成18年12月：株式会社菅長水産勤務

平成19年1月～平成21年11月：自由民主党宮城県第6選挙区支部(小野寺五典事務所)勤務

平成21年12月～平成22年3月：衆議院議員小野寺五典氏公設第一秘書

平成22年4月30日：第2代気仙沼市長就任

気仙沼市では、平成23年3月11日の東日本大震災により、多くの尊い命が犠牲となり生活基盤や産業基盤に甚大な被害が生じました。千年に一度とも言われる大津波の襲来の中、一時避難ビル等に避難して多くの人命が助かった貴重な教訓、油流出に伴う火災の発生、地盤沈下、船舶・車両・漂流物等のがれきに覆われた震災当時の状況などを映像を交えてご紹介いたします。

ライフライン寸断から復旧に向けての取り組み、震災対応の現場で感じたこと、改善が必要と思われる事項、さらに「気仙沼市震災復興計画」の基本理念の下、今なお被災地が抱える多くの課題と展望、復興まちづくりを真に進めるために必要な事柄などについてもお話しいたします。

### 第2回「撓まず屈せず — スクラムかまishi復興まちづくりの今を語る」

日時：4月9日(月) 18:30~20:30 (18:00開場)

●講師：釜石市長 野田武則 氏

1953年生まれ

昭和51年3月：専修大学法学部卒業

昭和51年4月～昭和58年3月：家業の農林業に従事

昭和58年4月～昭和63年3月：学校法人野田学園甲東幼稚園勤務

昭和63年4月～平成18年3月：学校法人野田学園甲東幼稚園園長

平成15年4月～平成19年10月：岩手県議会議員

平成17年11月～平成19年10月：学校法人野田学園理事長

平成19年11月：釜石市長(現在2期目)

我が国近代製鉄発祥の地、三陸漁場の中心港として発展してきた「鉄とさかなのまち」岩手県釜石市。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による津波で死者・行方不明者1,048人、被災家屋数4,614戸、最大避難者数9,883人と甚大なる被害を被りました。忌まわしい大震災発生から1年、駆けつけていただいた皆様の支えによりわずかずつではありますが復興のまちづくりの歩みを始めております。

住民の皆さまとひざを交えながら検討を進めてまいりました被災地域21地区の復興まちづくり計画も合意に至り、槌音を響かせ始めたこの1年の軌跡について、これまで支えていただきました皆様へのご報告として講演いたします。